

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年01月23日

計画の名称	市民が満足する安全・安心で歴史と緑にみちたまちづくり												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	刈谷市												
計画の目標	刈谷市緑の基本計画の「緑の将来像図」において、積極的な緑の保全・創出を図る「緑の拠点」や「歴史保全エリア」などとなっている公園等の整備を行い、市民が満足する安全・安心で歴史と緑にみちたまちづくりを目指す。 また、刈谷市では設置後20年以上経過した都市公園が約80%を占めており、老朽化した公園施設や安全基準を満たさない遊戯施設が顕著であることから、その改築を行い、公園利用者の安全・安心の確保と公園施設に係るトータルコストの低減を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	340	A	340	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	本市の歴史に関心がある小学生・中学生の割合を43.6%(H30当初)から45.5%(H34末)に増加 刈谷市の歴史に関心がある小学生・中学生の割合を算出する。 市内の小学5年生及び中学2年生を対象にアンケート調査を実施。「ある」「どちらかといえばある」と回答した小学生・中学生の割合。	44%	45%	46%
2	公園施設長寿命化計画に基づき、改築を行った遊戯施設の割合を52.3%(H30当初)から93.6%(H34末)に増加 公園施設長寿命化計画に基づく改築を行った遊戯施設の割合を算出する。 改築を行った遊戯施設数/改築が必要な遊戯施設数	52%	77%	94%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	H32	H33	H34			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	刈谷市	直接	刈谷市	-	-	都市公園事業(亀城公園)	体験学習施設整備	刈谷市						180	-	
	A12-002	公園	一般	刈谷市	直接	刈谷市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(刈谷市)	洲原公園他52公園における複合遊具の改築等	刈谷市						150	-	
	A12-003	公園	一般	刈谷市	直接	刈谷市	-	-	公園施設長寿命化計画策定調査(刈谷市)	刈谷市総合運動公園他26公園	刈谷市						10	-	
											小計							340	
											合計							340	